

令和2年国勢調査結果(尾道市の概要)

国勢調査は、日本国内に住んでいるすべての人及び世帯を対象とする国の最も重要な統計調査で、大正9年の第1回調査以来5年ごとに行われ、第21回目に当たるこのたびの調査は、令和2年10月1日を調査日として行われました。

<人口>

項目	令和2年 人口(人)		平成27年 人口(人)	増減数 (人)	増減率 (%)	
	男	女				
全 国	126,146,099	61,349,581	64,796,518	127,094,745	△948,646	△0.7
広島県	2,799,702	1,357,156	1,442,546	2,843,990	△44,288	△1.6
尾道市	131,170	63,468	67,702	138,626	△7,456	△5.4
旧尾道市	82,354	39,384	42,970	86,234	△3,880	△4.5
旧因島市	21,714	10,908	10,806	23,350	△1,636	△7.0
旧瀬戸田町	7,587	3,853	3,734	8,027	△440	△5.5
旧御調町	6,426	2,992	3,434	6,987	△561	△8.0
旧向島町	13,089	6,331	6,758	14,028	△939	△6.7

<世帯数>

項目	令和2年 世帯数(世帯)	平成27年 世帯数(世帯)	増減数 (世帯)	増減率 (%)
全 国	55,830,154	53,448,685	2,381,469	4.5
広島県	1,243,527	1,211,425	32,102	2.6
尾道市	57,519	57,759	△240	△0.4
旧尾道市	35,637	35,620	17	0.0
旧因島市	10,248	10,423	△175	△1.7
旧瀬戸田町	3,618	3,569	49	1.4
旧御調町	2,405	2,439	△34	△1.4
旧向島町	5,611	5,708	△97	△1.7

第1 尾道市の状況

1 人口

尾道市の人口は 131,170 人、
前回調査(H27年)より 7,456 人(5.4%)の減少

令和2年国勢調査による令和2年10月1日現在の尾道市の人口は 131,170 人で、平成27年調査人口(138,626 人)と比べると 7,456 人(5.4%)の減少となりました。

昭和50年(185,503 人)のピーク時から 9 回連続での減少となり、ピーク時より 54,333 人(29.2%)の減少となりました。

また、人口密度は 1 平方キロメートル当たり 460.1 人で、前回と比べると 26.2 人/km²の減少となっています。(図 1、表 1)

図1 尾道市の人口及び人口増減率の推移[大正9年～令和2年]

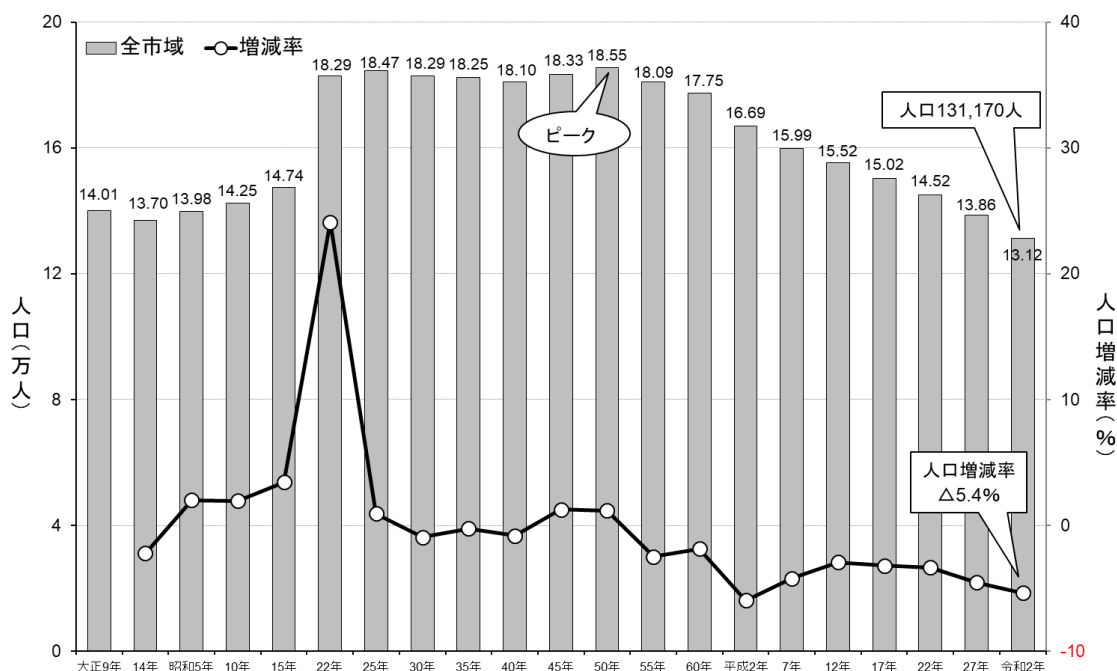


表1 尾道市の人口の推移

年次	人口 (人)	増減率		人口指数 (大正9年=100)	人口密度 (人/km ²)	増減数 (人/km ²)
		増減数 (人)	増減率 (%)			
平成 2 年	166,930	△ 10,602	△ 6.0	119.1	-	-
7	159,890	△ 7,040	△ 4.2	114.1	-	-
12	155,200	△ 4,690	△ 2.9	110.7	-	-
17	150,225	△ 4,975	△ 3.2	107.2	-	-
22	145,202	△ 5,023	△ 3.3	103.6	509.7	-
27	138,626	△ 6,576	△ 4.5	98.9	486.3	△ 23.4
令和 2 年	131,170	△ 7,456	△ 5.4	93.6	460.1	△ 26.2

2 世帯数

尾道市の世帯数は 57,519 世帯、
前回調査(H27年)より 240 世帯(0.4%)の減少

尾道市の世帯数は 57,519 世帯で、前回(57,759 世帯)と比べると、240 世帯(0.4%)の減少となりました。

世帯数は、平成2年から増加を続けていましたが、前回に引続いての減少となりました。

一般世帯の1世帯当たりの人員は2.23人で、前回と比べると0.12人の減少となっています。昭和35年(4.28人)からは一貫して減少を続けています。(図2、表2)

図2 尾道市の世帯総数及び一般世帯の1世帯当たり人員の推移
〔昭和35年～令和2年〕

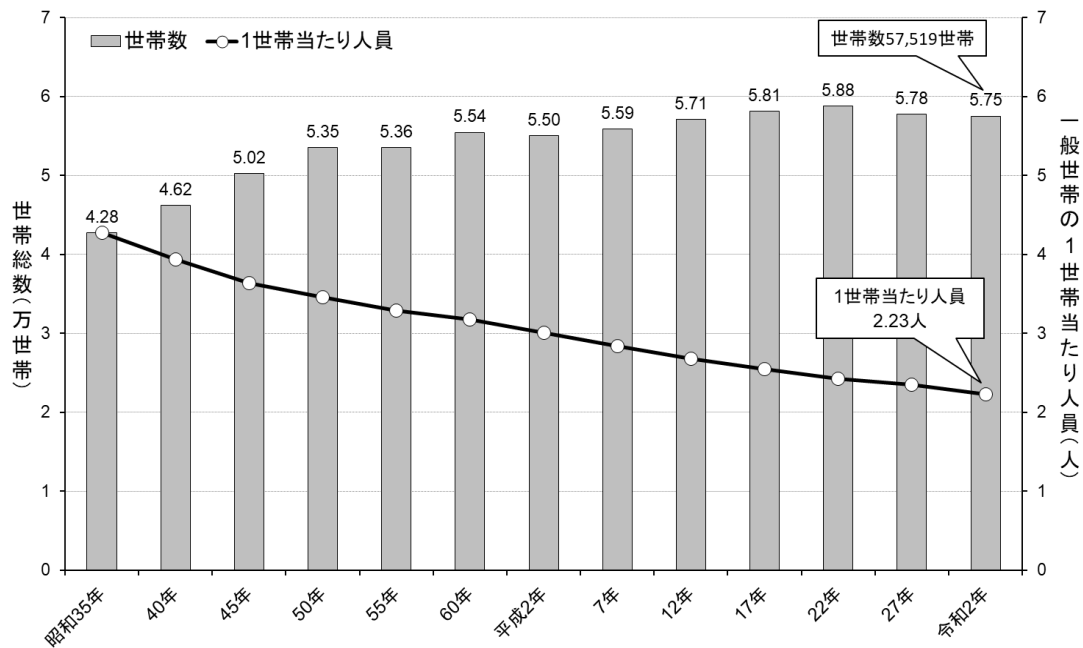


表2 尾道市の世帯数及び一般世帯の1世帯当たり人員

年次	総数			一般世帯			施設等の世帯
	総数 (世帯)	増減数 (世帯)	増減率 (%)	世帯数 (世帯)	1世帯当たり 人員 (人)	増減数 (人)	世帯数 (世帯)
平成2年	55,032	△ 415	△ 0.7	54,950	3.00	△ 0.18	82
7	55,892	860	1.6	55,810	2.83	△ 0.17	82
12	57,076	1,184	2.1	57,006	2.68	△ 0.15	70
17	58,132	1,056	1.9	57,715	2.55	△ 0.13	417
22	58,772	640	1.1	58,687	2.43	△ 0.12	85
27	57,759	△ 1,013	△ 1.7	57,643	2.35	△ 0.08	116
令和2年	57,519	△ 240	△ 0.4	57,379	2.23	△ 0.12	140

※一般世帯とは、施設等の世帯以外の世帯のことをいう。

※施設等の世帯とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内、艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯のことをいう。

3 年齢別人口

尾道市の65歳以上人口の割合は36.6%
 前回調査(H27年)より2.4ポイントの上昇

尾道市の年齢別人口(3区分)を見てみると、15歳未満人口(年少人口)は14,313人(市人口の11.0%)、15～64歳人口(生産年齢人口)は68,334人(同52.4%)、65歳以上人口(老年人口)は47,641人(同36.6%)となっています。(図3-1)

15歳未満人口の割合は前回(11.6%)と比べて0.6ポイント低下、15～64歳人口の割合は前回(54.2%)と比べて1.8ポイント低下、65歳以上人口の割合は前回(34.2%)と比べて2.4ポイント上昇しています。(表3)

年齢別人口と65歳以上人口の割合の推移を見てみると、人口のピーク時(昭和50年)以降、15歳未満人口及び15～64歳人口は一貫して減少し、65歳以上人口は増加しています。また、65歳以上人口の割合は、昭和35年(7.9%)以降上昇が続いています。(図3-2)

人口ピラミッドは、昭和35年のピラミッド型から釣鐘型を経てつぼ型へ更に少子化が進んだ形へと変化しています。(図4)

図3-1 年齢(3区分)別人口の推移[昭和35年～令和2年]

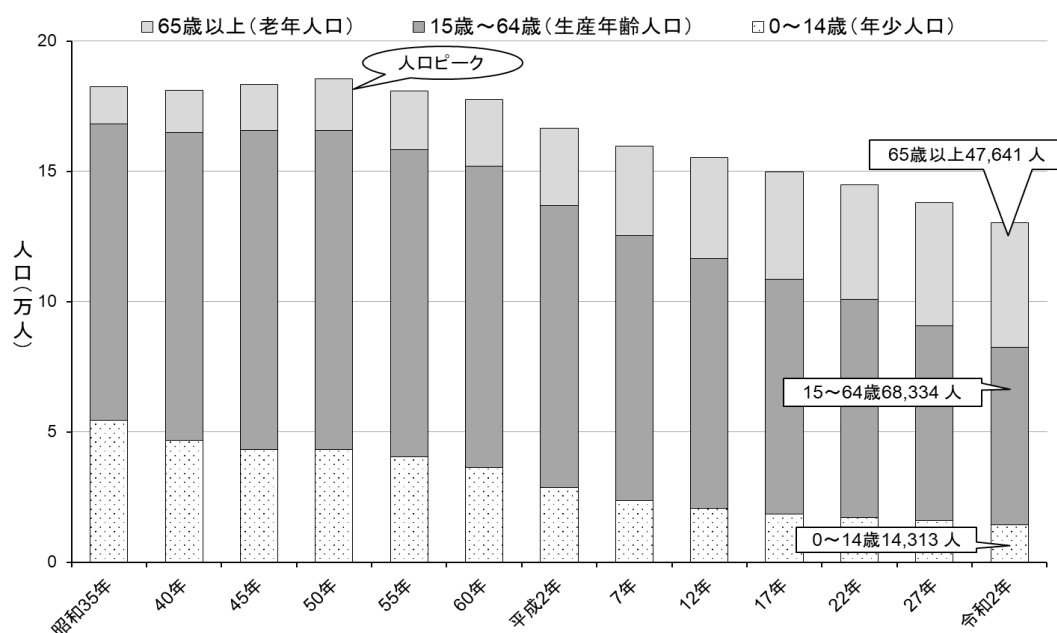


表3 年齢(3区分)別人口・年齢構造

年次	実数(人)					割合(%)			増減率(%)		
	総数	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年齢 不詳	0～ 14歳	15～ 64歳	65歳 以上	0～ 14歳	15～ 64歳	65歳 以上
平成2年	166,930	28,623	108,200	29,825	282	17.2	64.9	17.9	△ 21.5	△ 6.2	16.3
7	159,890	23,768	101,482	34,318	322	14.9	63.6	21.5	△ 17.0	△ 6.2	15.1
12	155,200	20,723	95,785	38,688	4	13.4	61.7	24.9	△ 12.8	△ 5.6	12.7
17	150,225	18,601	89,877	41,294	453	12.4	60.0	27.6	△ 10.2	△ 6.2	6.7
22	145,202	17,282	83,602	43,964	354	11.9	57.7	30.4	△ 7.1	△ 7.0	6.5
27	138,626	15,945	74,805	47,146	730	11.6	54.2	34.2	△ 7.7	△ 10.5	7.2
令和2年	131,170	14,313	68,334	47,641	882	11.0	52.4	36.6	△ 10.2	△ 8.7	1.0

※総数には「年齢不詳」を含み、割合は「年齢不詳」を除いて算出(年齢別人口÷(総数-年齢不詳)×100)。

図3-2 年齢(3区分)別人口の割合の推移[昭和35年～令和2年]

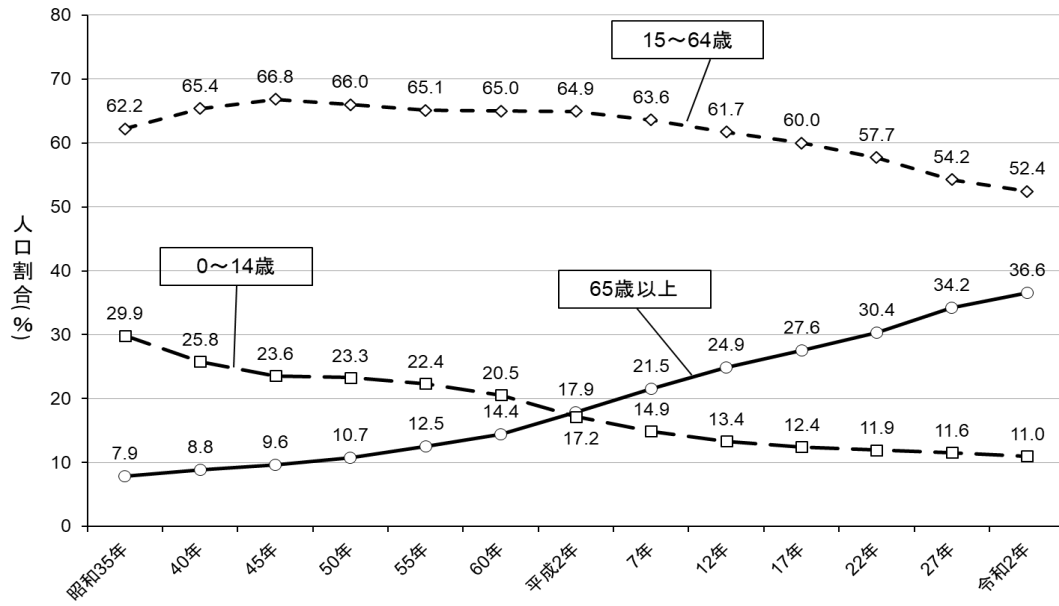
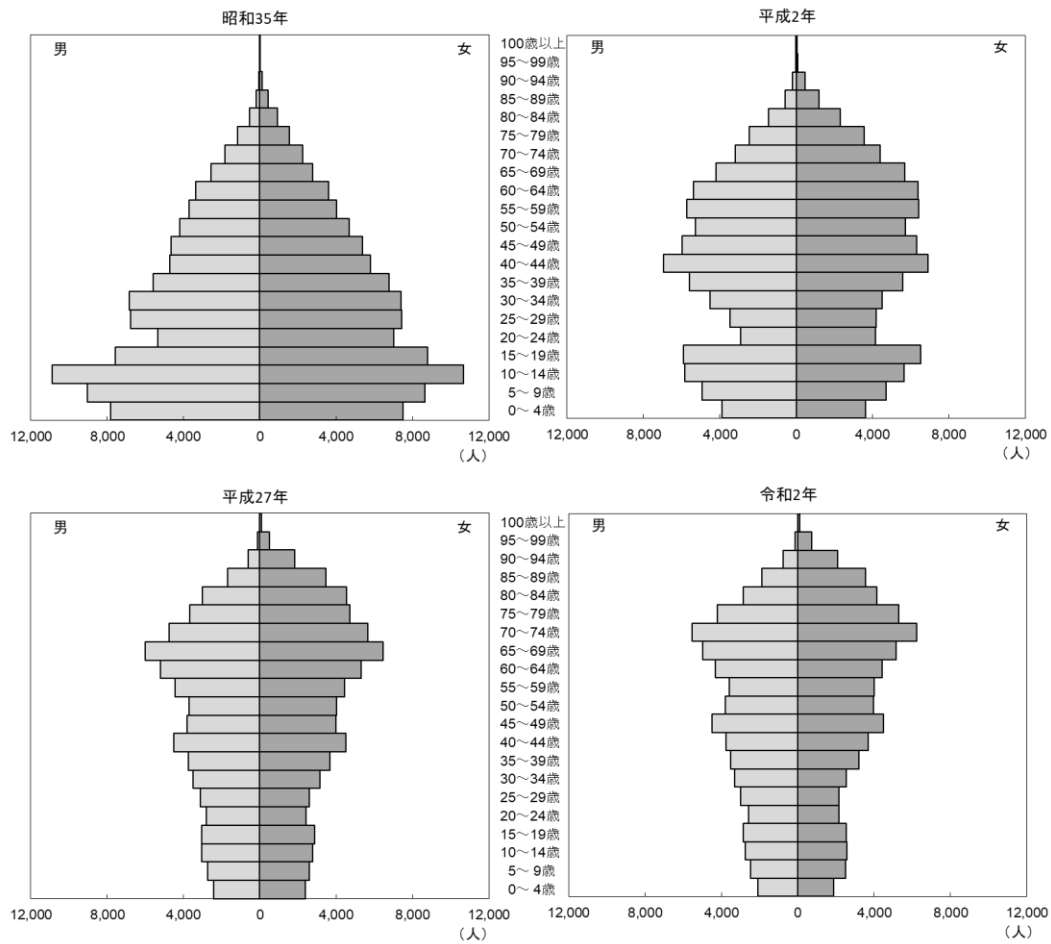


図4 人口ピラミッドの推移 [昭和35年、平成12年、平成27年、令和2年]



第2 旧市町別の状況

1 人口

全ての旧市町で減少

旧市町別の人口は、最も多いのは旧尾道市の82,354人で、市人口の62.8%を占めています。次いで旧因島市(21,714人、16.6%)、旧向島町(13,089人、10.0%)、旧瀬戸田町(7,587人、5.8%)、旧御調町(6,426人、4.9%)となっています。(図5)

人口増減の状況をみると、全ての旧市町で減少しています。減少率が最も高いのは旧御調町の8.0%、次いで旧因島市(7.0%)、旧向島町(6.7%)、旧瀬戸田町(5.5%)、旧尾道市(4.5%)となっています。(表4)

図5 旧市町別の人口及び構成比
〔令和2年〕

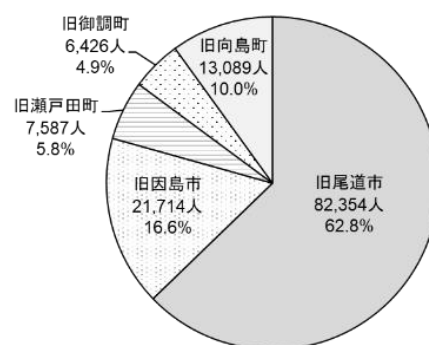


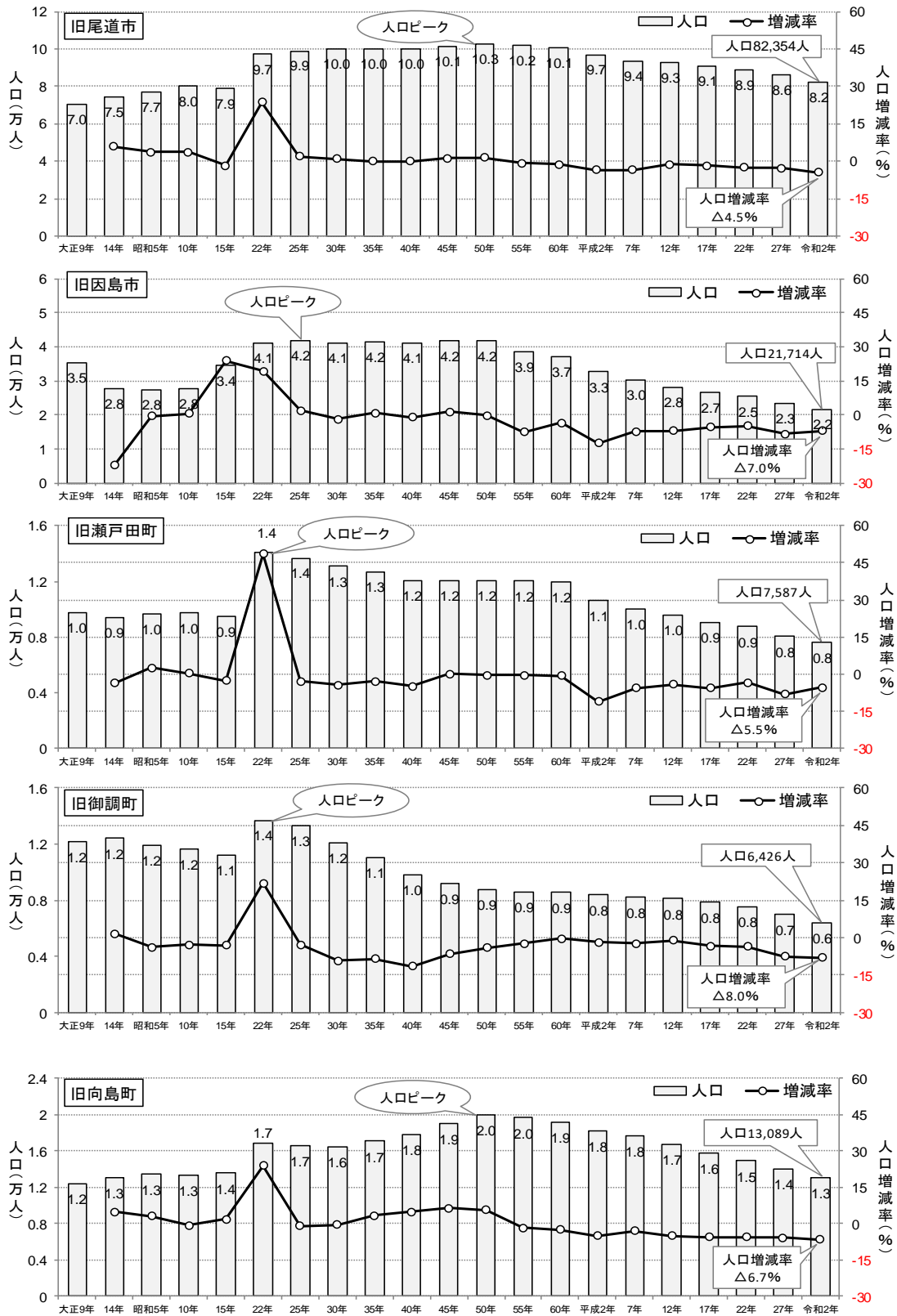
表4 旧市町別の人口の推移

旧市町	人 口									
	令和2年		平成27年		平成22年		平成17年		平成12年	
	総数 (人)	構成比 (%)	総数 (人)	構成比 (%)	総数 (人)	構成比 (%)	総数 (人)	構成比 (%)	総数 (人)	構成比 (%)
市計	131,170	100.0	138,626	100.0	145,202	100.0	150,225	100.0	155,200	100.0
旧尾道市	82,354	62.8	86,234	62.2	88,569	61.0	90,873	60.5	92,586	59.7
旧因島市	21,714	16.6	23,350	16.8	25,430	17.5	26,677	17.8	28,187	18.2
旧瀬戸田町	7,587	5.8	8,027	5.8	8,747	6.0	9,062	6.0	9,606	6.2
旧御調町	6,426	4.9	6,987	5.0	7,555	5.2	7,839	5.2	8,111	5.2
旧向島町	13,089	10.0	14,028	10.1	14,901	10.3	15,774	10.5	16,710	10.8

※構成比は表章単位未満で四捨五入しており、合計が100%にならない場合があります。

旧市町	人 口 増 減							
	平成27年～令和2年		平成22年～平成27年		平成17年～平成22年		平成12年～平成17年	
	実数 (人)	率 (%)	実数 (人)	率 (%)	実数 (人)	率 (%)	実数 (人)	率 (%)
市計	△ 7,456	△ 5.4	△ 6,576	△ 4.5	△ 5,023	△ 3.3	△ 4,975	△ 3.2
旧尾道市	△ 3,880	△ 4.5	△ 2,335	△ 2.6	△ 2,304	△ 2.5	△ 1,713	△ 1.9
旧因島市	△ 1,636	△ 7.0	△ 2,080	△ 8.2	△ 1,247	△ 4.7	△ 1,510	△ 5.4
旧瀬戸田町	△ 440	△ 5.5	△ 720	△ 8.2	△ 315	△ 3.5	△ 544	△ 5.7
旧御調町	△ 561	△ 8.0	△ 568	△ 7.5	△ 284	△ 3.6	△ 272	△ 3.4
旧向島町	△ 939	△ 6.7	△ 873	△ 5.9	△ 873	△ 5.5	△ 936	△ 5.6

図6 旧市町別人口及び人口増減率の推移〔大正9年～令和2年〕



旧因島市の減少率は前回(8.2%)と比べて1.2ポイント、旧瀬戸田町の減少率は前回(8.2%)と比べて2.7ポイントと減少幅は縮小しています。

旧尾道市の減少率は前回(2.6%)と比べて1.9ポイント、旧向島町の減少率は前回(5.9%)に比べて0.8ポイント、旧御調町の減少率は前回(7.5%)と比べて0.5ポイントと減少幅は拡大しています。(表4)

旧尾道市及び旧向島町は昭和50年以降、旧因島市は昭和25年以降、旧瀬戸田町及び旧御調町は昭和22年から一貫して人口の減少が続いています。(図6)

2 世帯数

旧尾道市は微増、旧瀬戸田町は増加

旧市町別の世帯数は、最も多いのは旧尾道市の35,637世帯で、次いで旧因島市(10,248世帯)、旧向島町(5,611世帯)、旧瀬戸田町(3,618世帯)、旧御調町(2,405世帯)となっています。(図7)

世帯数増減の状況を見ると、旧尾道市は微増、旧瀬戸田町においては1.4%増加となっています。減少率が最も高いのは旧向島町と旧因島市の1.7%、次いで旧御調町の1.4%となっています。(表5)

旧市町別の一般世帯1世帯当たり人員は、昭和35年以降すべての旧市町で減少しており、旧御調町の2.48人で最も大きく、旧瀬戸田町が2.05人で最も小さくなりました。(表5、図8)

図7 旧市町別の世帯数及び構成比
〔令和2年〕

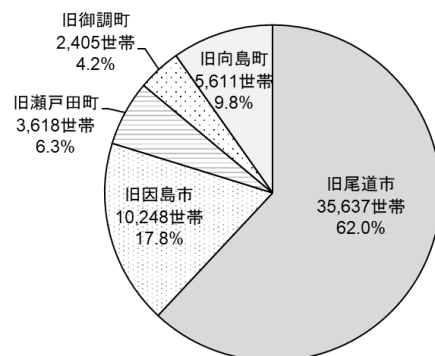


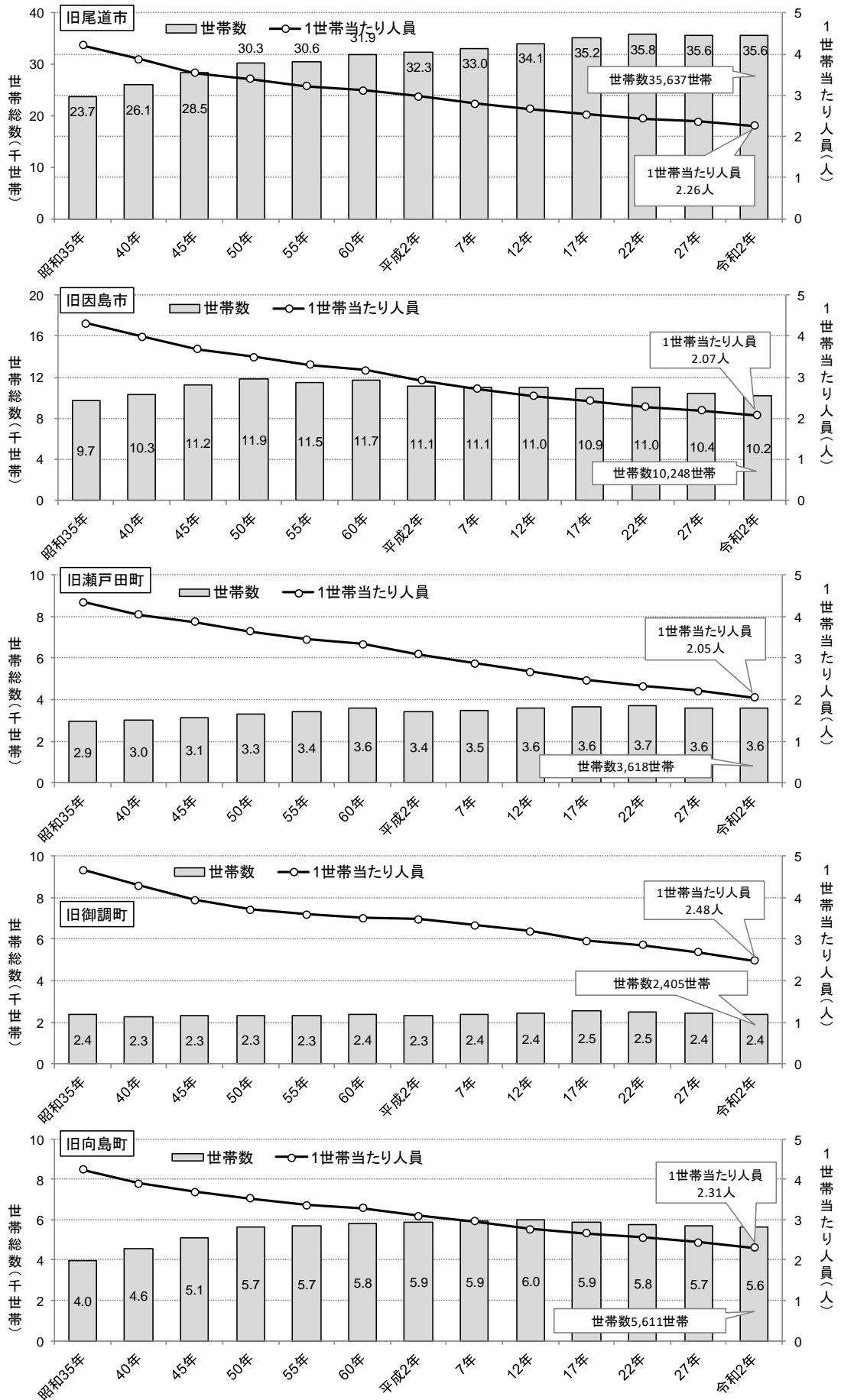
表5 旧市町別の世帯数及び一般世帯の1世帯当たり人員

旧市町	世帯数								世帯数(総数)増減	
	令和2年				平成27年					
	総数 (世帯)	一般世帯		施設等の世帯	総数 (世帯)	一般世帯		施設等の世帯	実数 (世帯)	率 (%)
		世帯数 (世帯)	1世帯当たり 人員 (人)	世帯数 (世帯)		世帯数 (世帯)	1世帯当たり 人員 (人)	世帯数 (世帯)		
市計	57,519	57,379	2.23	140	57,759	57,643	2.35	116	△ 240	△ 0.4
旧尾道市	35,637	35,559	2.26	78	35,620	35,560	2.37	60	17	0.0
旧因島市	10,248	10,229	2.07	19	10,423	10,400	2.20	23	△ 175	△ 1.7
旧瀬戸田町	3,618	3,609	2.05	9	3,569	3,559	2.21	10	49	1.4
旧御調町	2,405	2,390	2.48	15	2,439	2,423	2.69	16	△ 34	△ 1.4
旧向島町	5,611	5,592	2.31	19	5,708	5,701	2.43	7	△ 97	△ 1.7

※一般世帯とは、施設等の世帯以外の世帯のことをいう。

※施設等の世帯とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内、艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯のことをいう。

図8 旧市町別世帯総数及び一般世帯の1世帯当たり人員の推移
〔昭和35年～令和2年〕



3 年齢別人口

65歳以上人口の割合が最も高いのは旧瀬戸田町、
旧向島町は65歳以上の人口実数が減少

旧市町別の年齢別人口(3区分)について、65歳以上の人口割合が最も高いのは旧瀬戸田町で46.6%となりました。次いで旧因島市(43.9%)、旧御調町(41.0%)、旧向島町(38.9%)となりました。最も低い旧尾道市でも33.0%となり昭和35年から全ての旧市町で65歳以上の人口割合が上昇を続けています。また、前回から引き続き全ての旧市町で65歳以上人口(老年人口)の割合が30%を超えています。

15～64歳人口(生産年齢人口)の割合は、前回の旧瀬戸田町に続いて旧因島市と旧御調町が50%を下回り、旧向島町でも50%に近い値となりました。0～14歳人口(年少人口)は、旧因島市が最も低く8.0%、最も高い旧尾道市では12.3%となっており、全ての旧市区町村で昭和35年以降最も低くなっています。(表6、図9-1、図9-2)

表6 旧市町別の年齢別人口の推移

旧市町	実数(人)											
	令和2年				平成27年				平成22年			
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳
市計	14,313	68,334	47,641	882	15,945	74,805	47,146	730	17,282	83,602	43,964	354
旧尾道市	10,010	44,711	26,914	719	10,870	48,178	26,528	658	11,511	52,316	24,421	321
旧因島市	1,731	10,409	9,496	78	2,111	11,769	9,421	49	2,432	14,152	8,835	11
旧瀬戸田町	616	3,421	3,524	26	713	3,855	3,449	10	789	4,692	3,253	13
旧御調町	625	3,162	2,635	4	778	3,604	2,602	3	907	4,137	2,509	2
旧向島町	1,331	6,631	5,072	55	1,473	7,399	5,146	10	1,643	8,305	4,946	7

旧市町	割合(%)								
	令和2年			平成27年			平成22年		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
市計	11.0	52.4	36.6	11.6	54.2	34.2	11.9	57.7	30.4
旧尾道市	12.3	54.8	33.0	12.7	56.3	31.0	13.0	59.3	27.7
旧因島市	8.0	48.1	43.9	9.1	50.5	40.4	9.6	55.7	34.8
旧瀬戸田町	8.1	45.2	46.6	8.9	48.1	43.0	9.0	53.7	37.2
旧御調町	9.7	49.2	41.0	11.1	51.6	37.3	12.0	54.8	33.2
旧向島町	10.2	50.9	38.9	10.5	52.8	36.7	11.0	55.8	33.2

※割合は「年齢不詳」を除いて算出(年齢別人口÷(人口総数-年齢不詳)×100)。

※割合は表章単位未満で四捨五入しており、合計が100%にならない場合があります。

旧市町	人口増減(%)								
	平成27年～令和2年			平成22年～平成27年			平成17年～平成22年		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
市計	△ 10.2	△ 8.7	1.0	△ 7.7	△ 10.5	7.2	△ 7.1	△ 7.0	6.5
旧尾道市	△ 7.9	△ 7.2	1.5	△ 5.6	△ 7.9	8.6	△ 5.3	△ 5.8	7.0
旧因島市	△ 18.0	△ 11.6	0.8	△ 13.2	△ 16.8	6.6	△ 10.1	△ 9.0	5.5
旧瀬戸田町	△ 13.6	△ 11.3	2.2	△ 9.6	△ 17.8	6.0	△ 6.3	△ 10.0	8.2
旧御調町	△ 19.7	△ 12.3	1.3	△ 14.2	△ 12.9	3.7	△ 10.6	△ 4.1	0.0
旧向島町	△ 9.6	△ 10.4	△ 1.4	△ 10.3	△ 10.9	4.0	△ 12.9	△ 10.6	8.0

図9-1 旧市町別の年齢(3区分)別人口の推移[昭和35年～令和2年]

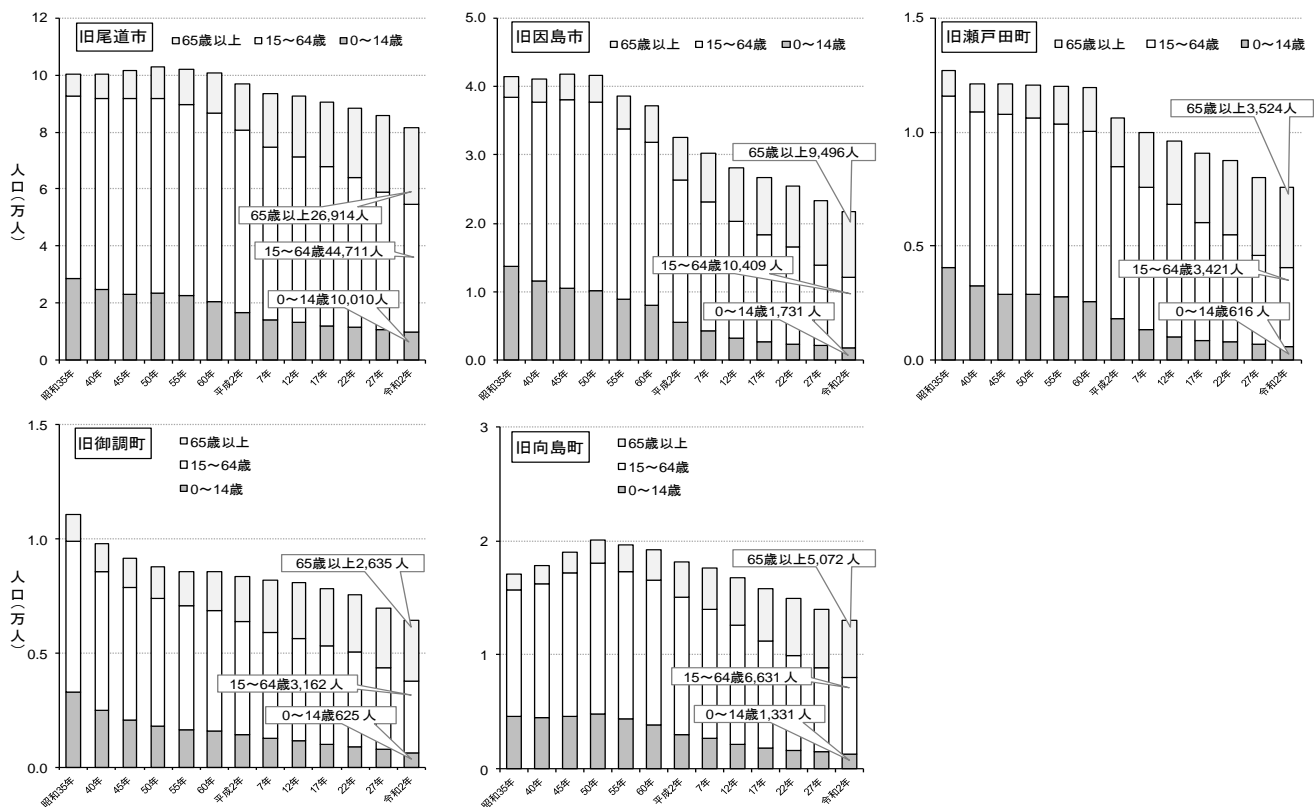


図9-2 旧市町別の年齢(3区分)別人口の割合の推移[昭和35年～令和2年]

